

プレミアム付デジタル商品券

とっぴーP A Y相談ブースを開設します

☎専用コールセンター【☎0120(925)510】(令和9年1月31日(日)まで、午前9時～午後6時)

10月1日(木)、午前10時より始まる、とっぴーP A Y第2弾販売に向け、アプリの使い方や本人確認の登録、購入方法などがわからない人向けの相談ブースを開設します(予約不要)。

※とっぴーP A Yの概要など詳しくは、9月号広報または、右図をご覧ください。



開設期間 9月28日～10月19日(月)(土・日曜日、祝日を除く)、午前9時30分～午後4時30分

開設場所 市役所5階

持ち物 スマートフォン、本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、運転経歴証明書のいずれか1点)

※本人確認書類の暗証番号がわかる状態でお越しください。

※本人確認の審査は、マイナンバーカードの署名用電子証明書(英数字6桁以上の暗証番号)を使う方法が、最も早く完了します。その他の方法では最大10日かかる場合があります。



▲意見交換会の様子



▲新庁舎建設工事の視察の様子

8月20日、林芳正総務大臣が富田林市役所を訪問され、新庁舎建設工事の免震構造を視察されるとともに、「こどもの権利条例」の制定や、生成AIを活用した業務改革について意見交換を行いました。

本市の取り組みについて、総務大臣と直接意見を交わすことができた大変有意義な機会となりました。今後も国との連携をさらに深めながら、市民の皆さんにより良い行政サービスを提供できる市役所づくりに取り組んでいきます。

林芳正総務大臣が富田林市を視察

令和8年熊本地震

本市の取り組み状況 (9月10日現在)



▲最新状況はこちら

本市では引き続き、被災地の復興支援を行っています。今後も府の要請などに基づき、支援を実施します。

●新たに職員を2人派遣

住家被害認定調査のため、新たに8月31日～9月6日、9月15日～21日の間それぞれ職員1人(課税課)を熊本県八代市に派遣します。

☎人事課 (内線321)

●10月30日(金)まで義援金募金箱を設置

市内公共施設18カ所に設置しています。引き続き、皆さんの温かいご支援をお願いします。

☎増進型地域福祉課 (内線288)

●8月16日～22日の職員派遣の様子

熊本県八代市に住家被害認定調査のため派遣された職員は、「現地では地割れや断水も見られ、被害の大きさを感じました。1日も早く日常が戻ることを願います。」と現地への想いを述べました。



▲熊本県八代市での調査の様子

☎危機管理室 (内線9503)

クラウドファンディング型ふるさと寄附金を募集 地域猫活動に支援をお願いします



地域猫活動とは、地域に暮らす飼い主のいない猫に不妊去勢手術を行い、適切に飼育管理することで周辺の住環境の向上と、個体数の増加を抑制し、寿命を全うさせることを目的に行う活動です。

本市では、地域猫活動団体への支援に取り組んでおり、賛同いただける人のご支援(寄附金)を募集します。寄附金は、不妊去勢手術の助成や保護器の

購入など、地域猫活動への支援のために使用します。

目標額 250万円

募集期間 10月1日(木)～12月29日(火)

寄附の方法 右図をご覧ください。

※寄附金には、ふるさと納税制度と同様に税法上の寄附金控除が適用されますが、返礼品はありません。

☎環境衛生課 (内線139、171)



市表彰式を開催

～市民の皆さんもご参加ください～

本市では、自治振興、教育文化、公安防災、産業振興、福祉衛生、スポーツ、善行などさまざまな分野で活躍・貢献された皆さんの功績をたたえ、表彰式を開催します。

表彰式には、受賞者のご家族、ご友人をはじめ一般の人もご参加いただけます。皆さんで晴れの受賞者を祝福し、その功績をたたえましょう。

とき 11月3日(祝)、午前10時～

ところ すばるホール2階小ホール(当日直接会場へ)



☎秘書課 (内線312)

10月3日(土)、金剛銀座街商店街前に新広場

「こんGO！パーク」がオープンします

UR都市機構と令和3年に包括連携協定を締結し、金剛地区の新たなまちづくりの推進に向けた取り組みを進めています。連携の一環でUR都市機構が金剛銀座街商店街前（寺池台一丁目9）を整備し、「こんGO！パーク」が10月3日(土)にオープンします。

☎金剛地区再生室（内線459）

●オープニングイベント開催！

抽選会、グルメや買い物を楽しめるキッチンカーやマルシェが出店。モルックやキックターゲットなどの体験型イベントや、セレッソ大阪のチームキャラクター「マダム・ロビーナ」もやってきます。

とき 10月3日(土)、午前11時～午後3時

ところ こんGO！パーク

※公共交通機関をご利用ください。

☎UR都市機構西日本支社大阪エリア経営部〔☎06(6346)3416〕



●広場を活用しませんか？

イベントやワークショップ、展示など、広場を活用して一緒に盛り上げてくれる人を募集します。

「こんなことをやってみたい」「地域でチャレンジしてみたい」など個人・団体・事業者からさまざまなアイデアをお待ちしています。あなたのアイデアで、広場に新しいにぎわいをつくってみませんか。募集内容など詳しくは、右図をご覧ください。



☎NPO法人きんきうえぶ〔☎(29)0019〕



みんなが一緒にできるスポーツ

ボッチャを体験しませんか

パラリンピックの正式種目としても注目を集めた「ボッチャ」は、誰もが一緒に真剣勝負できるユニバーサルスポーツです。「聞いたことはあるけれどルールは知らない」「一度やってみたい！」という人に向けて、体験会を開催します。1月には大会を開催予定です。この機会に体験してみてください。

●ボッチャとは

白いボールへ赤・青のボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。「床上のカーリング」とも呼ばれ、戦略的な駆け引きが楽しめます。年齢や性別、障がいの有無に関わらず、全員が主役になれる競技です。



とき		ところ
①10月18日(日)	午前10時～正午	富田林小学校
②11月15日(日)		寺池台小学校
③11月22日(日)		小金台小学校
④11月29日(日)		第一中学校
⑤12月13日(日)		喜志西小学校

定員 各30人 費用 無料 持ち物 室内用靴

申し込み ①、③～⑤10月1日(木)～、それぞれの開催1週間前までに、右図より申し込み(先着順)、②当日直接会場へ

※就学前の子どもは保護者同伴。



☎生涯学習課〔☎(26)8062〕

市奨学金返還支援助成金～対象年齢を拡大～

今年度の申請受け付けが始まります

若い世代の皆さんの移住や定住を促進し、市内の中小企業での就業をサポートするため、奨学金の返還を支援する同助成金を実施しています。

●今年度より対象年齢を拡大

34歳までに初回の申請をした場合、39歳まで申請が可能になりました。

※詳しくは、右図をご覧ください。



対象者	次の①～⑤を全て満たす人 ①大学・専門学校などを卒業し、申請する年度末時点で39歳以下 ※初回申請の場合は、34歳以下。 ②申請年度の10月1日時点で、本市に住民登録があり、6カ月以上定住する意思がある ③貸与型の奨学金を利用して、遅滞なく返還を行っている ④申請年度の10月1日時点で、本市内の中小企業または、小規模企業に6カ月以上正社員として雇用されている ※社会福祉法人、医療法人、NPO法人などは対象外。 ⑤市税などの滞納がない
対象の奨学金	・独立行政法人日本学生支援機構（第一種・第二種）の奨学金 ・府が貸与する母子・父子・寡婦福祉資金（修業資金・修学資金）
助成額	前年10月～今年9月までの1年間に返還した奨学金の合計額を助成します（上限10万円）。 ※助成金は最大10回まで。
申請方法	10月1日(休)～11月30日(月)に、右図から申し込み（電話不可） 

問政策推進課（内線514）

第十二回特別弔慰金の申請を受け付け

戦没者などの死亡当時の遺族で、令和7年4月1日（基準日）に、恩給法による公務扶助料や援護法による遺族年金などを受ける人がいない場合、遺族1人に特別弔慰金が支給されます。

請求期間 令和10年3月31日(金)まで

対象者 基準日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

※弔慰金の受給権を取得した人がいない場合、戦没

者など死亡当時の遺族（子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、戦没者などの死亡当時まで引き続き1年以上の生計関係があった三親等内の親族）のうち先順位の人

支給内容 額面27万5000円（5年償還の記名国債）

※請求手続き後、国債受取の案内まで1年程度の期間を要します。詳しくは、お問い合わせください。

問増進型地域福祉課（内線275）

子ども食堂などに寄付しませんか？

とんとん プラス アルファ フードドライブ TonTon + α



10月は食品ロス削減月間です。食品ロスを削減するため、家庭で余った食品などを持ち寄り、必要な人に提供する「フードドライブTonTon+α」を実施します。消費しきれない食品などがありましたら、ぜひご提供ください。

とき 10月5日(月)、6日(火)、午前10時～午後4時

ところ エコール・ロゼ2階

●提供いただきたいもの

食品 お米（白米、玄米など）、パスタ・そうめんなどの乾麺、缶詰、瓶詰食品、レトルト、インスタント食品、お菓子、調味料

※賞味期限が記載され期限が1カ月以上（お米を除く）、未開封で包装や外装が破れていない、常温で保存可能なものに限りします。

日用品 トイレットペーパー、ティッシュペーパー、こども用おむつ

※未開封に限りします。

●受け付けできないもの

- ・生鮮食品、冷凍食品、アルコール飲料
- ・製造者または販売者の表示がない
- ・日本語で表記されていない

☎こども政策課（内線291）

コミュニティ助成事業申請団体を募集

（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに、助成を行っています。

市を通じて同センターへ申請するため、申請団体を募集します。

対象団体 町会（自治会）などのコミュニティ組織

募集件数 各1件

申し込み 10月6日(火)、午後5時までに、人権・

市民協働課（すばるホール4階）に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、必要書類を添えて、同課（内線469、473）へ（郵送不可）

※申請用紙は右下図からダウンロードもできます。

※複数の団体から申請があった場合は、10月8日(木)に公開抽選を行います。

※詳しくは、右図をご覧ください。



対象事業	助成額
①一般コミュニティ助成事業 (イベント用テント、会議机などの費用)	100万円～250万円
②コミュニティセンター助成事業 (集会所の新築、大規模修繕の費用)	助成率5分の3以内で、上限2000万円

Pick Up!



日本生命保険相互会社との個別連携協定が包括連携協定に移行したことに伴い、8月21日、協定書取り交わしセレモニーを実施しました。

●教育委員の再任

任期満了に伴い、教育委員の森田 幸介さんが9月の第3回市議会定例会の同意を得て、10月1日(木)付で、教育委員に再任されました。任期は4年です。

☎教育総務課（内線355）